

買えなかった数ヶ月と、買った時の動きの違いは 一分一秒をも争うスピード感だと実感

私は四十代後半のIT系会社員です。新卒で入社してから、同じ会社に二十数年在籍しています。

入社してしばらく一担当者だった時代には、仕事にやりがいや達成感を感じていましたが、時を経てマネージャー的なポジションにシフトするにつれ、自分の適正とのギャップに苦しむようになりました。

また、勤務先では新聞沙汰になるような大きなトラブルが続いて、会社の将来に不安を感じるようになり、募る危機感から「次の仕事」を考え続けて数年、最後に不動産投資の選択肢が残りました。

不動産の勉強を始め、ネットでいろいろと調べている過程で当会会員さんの不動産ツイートを発見。DMでやりとりしている中で会の存在を教えていただき、熟考の末、2021年7月に入会しました。さらにその翌月にはアルティメット会員になりました。

私自身、自宅一戸建てを購入 → 売却 → 購入した経験があるので、何千万円の物件を融資を受けて購入する事にほとんど躊躇はありませんでしたが、「妻の理解」をなかなか得られませんでした。

妻にはパワポで資料を作ってプレゼンし、なんとか不動産投資を始める事は許容してもらいましたが、行動をかなり制限されてしまったのです。

まず、アルティメット会員になり本格的に活動を開始したのが2021年8月なのですが、しばらくはコロナを理由に、新幹線や飛行機による移動や宿泊を禁じられました。

そのため、行動範囲は自宅のある都内から車で日帰りできる関東近圏に限定されてしまい、なかなか良い物件には出会えませんでした。

その後、世間の行動規制が緩和されても、家庭内の行動規制はさほど緩まず。特に外泊のハードルは高く、やむを得ず、東京から東北・北陸・四国などの遠方を日帰りで往復することもしばしばでした。

アルティメット入会后しばらくは前述の行動制約もあり、ポータルサイトに長期間掲載されている物件を行ける時に見に行き、次の電話相談日を待って佐藤トレーナーに報告するルーティンでした。

こんな調子だったため、ある日、1億円あたりCF350万円の良物件を発見したものの、あっさり取り逃がしてしまいました。その際、佐藤トレーナーから「これからはスピード感を大事に」とアドバイスをいただいたのですが、まさかの翌日に良物件を発見。

直前の反省を活かし、

1. 発見後、即資料請求
2. 翌日朝から銀行打診
3. その翌日の朝一番に、融資内諾と購入意思伝達

と進め、佐藤トレーナーのアシストもあり、無事購入にこぎつけることができました。買えなかった数ヶ月と買えた時の一番の違いは、一分一秒を争うと言っても過言ではないほどのスピード感だと思いました。

買えた理由としてはあともう一点、トレーナーの「買って良いと思います」のひと言です。これにはとてつもなくパワーがあります。

いろいろ調査して良い物件だと自分で判断しても、どの物件にもウィークポイントはあり、いざ購入となるとその点が気になって躊躇してしまいます。

その状況での、百戦錬磨のトレーナーによる「買って良い」のひと押しには、とても勇気づけられ、購入へのアクションに集中することができました。

現在購入してから2ヶ月ほど経過しましたが、満室物件を購入できたこともあり、日常生活は気持ち悪いぐらい変化がありません。

しかし、給料以上の金額の家賃が振り込まれた通帳を見ると、ものすごく不思議な感覚が立ち上がり、「違う世界に足を踏み込んだんだな。不動産投資家になったな」という充実感があります。

セルフイメージは確実に変わってきているので、今後、無意識の言動にも影響してくることでしょう。二棟目以降の購入にも良い影響をもたらしてくれそうです。

ちなみに一棟購入できた現在も、妻の理解は完全には得られておりません。今後

も妻とはじっくり深い部分まで話し合っていきたいと思っています。

これから物件を購入される方へ。私は行動制約が多かったこともあり、私はアルティメットサポート開始から購入まで9ヶ月を要する「劣等生」でした。

しかし、それでもその9ヶ月の間に自分なりの成長・進化があり、最終的には物件を購入することができました。

「買えてない」という表向きの状況は現状維持かもしれませんが、内面は必ずレベルアップしているはずです。必要なことは、あれこれ考えて無用にエネルギーを浪費するのではなく、淡々と継続することだと考えています。

一棟購入できたとは言え、私もまだまだ道半ばですので、更なる成長に向けて、一緒に楽しんで頑張りましょう！ご精読ありがとうございました。

関東地方 会社員 横浜マイクさん

■担当トレーナー：佐藤のコメント

横浜マイクさん、初めての物件購入おめでとうございます！

アルティメットスタート当初は、コロナの活動制限もあり、なかなかのスロースタートでやきもきしていた場面もありましたが、

それまで関東のみの行動範囲から、北海道の一番遠くの地方へ(半強制的に?)、現地調査にってもらったことをきっかけに、自分への制限が外れ、行動の抵抗がなくなっていったのではないのでしょうか(笑)

以降は、横浜マイクさんの覚悟は決まっていたので、よい物件が出たときは、たくさんのライバルがいたものの、誰にも負けない物件への執着心で、うまく一撃必殺できたと思います。

購入まで9ヶ月で劣等生とコメントいただいておりますが、まったくそんなことはなく、十分にすばらしい成果ですし、その期間内で御自身の中で自問自答を繰り返して自分と対話をし、ご家族との関係性構築など成長進化できたことは、充実したプロセスの期間であったとも取れると思います。

最終的に物件が買えるかどうかは、属性の良い悪いに関係無く、

覚悟と気持ち次第ですので、ぜひご家族も味方につけながら
強い気持ちで2棟目の購入に向けて頑張ってください！

佐藤 彰洋